

平成27年生駒市教育委員会第10回定例会会議録

1 日 時 平成27年10月26日(月) 午前9時33分～午前10時28分

2 場 所 生駒市コミュニティセンター 403会議室

3 審査事項

- (1) 報告第17号 平成27年生駒市議会第4回(9月)定例会提出議案の結果について
- (2) 報告第18号 平成27年度全国及び奈良県学力・学習状況調査の結果について
- (3) 議案第29号 (仮称)生駒北小中一貫校の通称名について

4 出席委員

教育長 中田好昭 委員(教育長職務代理者)山本吉延

5 欠席委員

委員 飯島敏文

6 事務局職員出席者

教育総務部長	峯島 妙	生涯学習部長	奥畑 行宏
教育総務課長	真銅 宏	教育指導課長	吉村 茂
学校給食センター所長	奥田 茂	生涯学習課長	西野 敦
図書館長	向田 真理子	スポーツ振興課長	杉浦 弘和
こども課長	吉川 和博	教育総務課課長補佐	藤本 清夫
教育総務課課長補佐	井上 博司	教育指導課課長補佐	吉川 祐一
生涯学習課課長補佐	錦 好見	スポーツ振興課課長補佐	黒松 裕喜伸
教育総務課(書記)	松井 恵		

7 傍聴者 1名

午前9時33分 開会

○開会宣告

○日程第1 前回会議録の承認

○日程第2 会期及び会議時間の決定

○日程第3 諸般報告

- ・11月の行事予定について、各部庶務担当課から報告
(質疑) なし

○日程第4 報告第17号 平成27年生駒市議会第4回(9月)定例会提出議案の結果について

- ・平成27年生駒市議会第4回(9月)定例会提出議案の結果について、教育総務課、真銅課長から説明

(質疑)

山本委員：生駒市教育委員会委員の定数を定める条例の制定について、市議会が出た意見などを聞かせてほしい。

真銅課長：教育委員の定数を増やすことについては、教育委員会の充実などいろいろな観点から、環境文教委員会の中でいくつか質問や意見があった。内容としては、定数が増える中で、質が大事ななと思うといった意見などがあった。

中田教育長：委員定数については、レイマンコントロールの視点も重要であるという一方で、専門的知識の必要性も認めるという意見もあった。いずれにしても、人選を慎重に行ってほしいという要望であった。

追送議案として提出した(仮称)生駒北小中一貫校施設整備工事請負契約の締結については、異議なく可決されたか。

真銅課長：そのとおり。

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第5 報告第18号 平成27年度全国及び奈良県学力・学習状況調査の結果について

- ・平成27年度全国及び奈良県学力・学習状況調査の結果について、教育指導課、吉村課長から説明

(質疑)

山本委員：かつて理科の教員を勤めていた経験からこの結果を見ると、特に理科の結果がひどいという印象である。全国平均並みとはいえ、他教科と比較

して落ち込んでいる。特に、観察・実験技能が低いということが問題である。教育委員会として、理科の時間に実験・観察をどれだけ実践できているか、また、実践できていないとすればどこに問題があるのかを把握しておく必要があるのではないか。

理科という教科は、成績の如何にかかわらず、子どもが好きといってくる教科であると思う。それは、実験や観察があるからである。そのような状況の中で、今回の生駒市の調査結果を見るとショックを受ける。生駒市の学校を見ると、理科室を使わずに教室で授業をしているところも多い。教室で使えるようなキットで実験をするのも一つの方法だが、理科室で実験器具を使いきちんと実験を行っていただきたい。理科の教育目標の最初に、「実験を行い」と明記されているのが軽視されていると思う。奈良先端科学技術大学院大学との連携授業で、光の学習等を実施していただいているのは有り難いことであるが、単発の授業では子どもたちが体得することは不可能である。日常の授業において、先生方からのメッセージが与える影響がやはり大きいと思うので、理科の実験について、今一度意識していただきたい。

また、総合的な学習の時間がどれだけ適正に運用されているのか。全国的にも、総合学習の時間は何にでも充てられる時間として認識されてしまっており、結果として本来の学習になっていない場合が多い。総合学習は、最終的には生き方や在り方を考えられるような学習に結びつくということが大切である。その点が、学校で十分に議論されず、有効に使われていないのではないか。

次の指導要領は主体的・共同的な学習を重視する方向で検討されており、理科の実験活動や総合的な学習で自分の考えを発表する活動は最も重視される部分になると思う。今から生駒市の子どもにそういう力を付ける必要があるという課題意識を持った。

最後に、調査結果についてひとつ疑問がある。全国の学力・学習状況調査と奈良県の学力・学習状況調査を比較すると、全国の結果では中学校に比べ小学校の方が発表する機会が与えられていたと回答している割合が大きいのに、奈良県の結果では中学校の方が発表する機会があると回答している割合が大きく、結果が逆転している。掲載順序を間違っているのか、それとも全国調査と県調査で実際に差が出ているのか、非常に重要なポイントであるので確認が必要である。

中田教育長：確認の上、後日ご報告する。

審議結果 【報告のとおり承認】

○日程第6 議案第29号 (仮称)生駒北小中一貫校の通称名について

- ・(仮称)生駒北小中一貫校の通称名について、教育指導課、吉村課長から説明

(質疑)

山本委員：通称名として生駒北小中学校という名称を使用することは、今までの流れから考えて違和感はなく、親しみやすく良いと思う。

取扱いとしては、通称名は生駒北小中学校とし、正式名称は従来通り生駒北小学校及び生駒北中学校とするということか。

吉村課長：そのとおり。学校教育法の中での位置付けは小学校と中学校という枠組みであり、学校の教育活動の中であくまで通称名として生駒北小中学校という名称を使用する。

山本委員：通称名と正式名称の使用の範囲はどのように考えているか。例えば、卒業証書や各種証明書は正式名称で発行されるのか。

また、今回通称名を生駒北小中学校とすることはそれで結構だが、義務教育学校が法的に位置付けられたことにより、今後、生駒北小学校と生駒北中学校の2つの枠組みで扱うよりは、例えば生駒北義務教育学校のように一体として扱う方が、9年制の小中学校の運営がスムーズではないか。

吉村課長：名称の使用の範囲については、卒業証書は正式名称とし、それ以外の場合はその時点で検討したいと考えている。県内の状況を聞くと、卒業証書は正式名称で発行している市が多いようである。

義務教育学校について、準備会議においては小学校と中学校としての形を残す方向での議論を前提としていたため、まだ検討できていない。4・3・2制等の教育課程の検討を含め、より良い小中一貫教育を進める中で、義務教育学校の形への変更も併せて検討する。現時点では生駒北義務教育学校とする理解を得るのは難しい。

山本委員：法整備のタイミングの問題であり、北地区で小中一貫校の整備を検討する以前に義務教育学校の話があれば、その方向も候補に挙げられた可能性がある。一度決めたら終わりではなく、今後より良いのはどちらかを検討すべきである。児童生徒の問題が第一であるが、先生方にも小中一貫校が一つの学校であるという強い意識を持ってもらわないと上手く運営ができない。先ほど話に出た教育課程の4・3・2制も重要なポイントである。今後の課題として、小中一貫校としての一体感のある運営方法について、名称と合わせて検討いただきたい。

中田教育長：法整備と名称を同時並行で進められたら良いが、義務教育学校についてはまだ一般にはなじみがないのが現状である。国や他市の動向を見ながら、検討していきたい。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第7 その他

・生駒北小学校跡地整備計画について、こども課、吉川課長、学校給食センター、奥

田所長から説明

(質疑) なし

・教育委員の公募について、教育総務課、真銅課長から説明

(質疑) なし

・教育に関する「たけまるワークショップ」(第1回)の結果について、教育総務課、真銅課長から説明

(質疑)

山本委員：この結果はどのような形で総合教育会議へフィードバックされるのか。

真銅課長：11月7日開催の2回目のワークショップの後、総合コーディネーターの小柳教授と報告書をまとめ、1月25日開催の第5回総合教育会議で提出し、小柳教授からご報告いただく予定である。

・(仮称)生駒北小中一貫校における隣接校選択制の取扱いについて、教育総務課、真銅課長から説明

(質疑)

山本委員：もっともな申入れであり、教育委員会として受け止める必要がある。

小中一貫校を設置することが国などで話題となったとき、その存在意義として、もちろん9年間を見通した教育も挙げられたが、多様な学校選択を可能とするために、通常の小学校・中学校とは違ったスタイルの学校を設置するという視点もあった。しかし、現実にはなかなか想定通りに進んでおらず、小中一貫校の導入は都市部より山間部で先行して進んでいったため、その学校以外に選択の余地がない場合が多かった。生駒市の場合、今後、生駒北小中一貫校に留まらず他の地域にも小中一貫校が拡大するとなると、この隣接校選択の制度を再度確認し、従来通りの小学校・中学校の制度を希望する声にも、9年間を通しての教育を希望する声にも応えられる制度にすべきである。今度、そのような多様性の趣旨を生かす視点も持つ必要がある。

審議結果 【申入れのとおり承認】

○閉会宣告

午前10時28分閉会